

VI 参考資料

防災教育推進のための参考資料

- (1) 学校安全参考資料
「生きる力」をはぐくむ学校での安全教育（平成 22 年 3 月 文部科学省）
- (2) 学校防災のための参考資料
「生きる力」を育む防災教育の展開（平成 25 年 3 月 文部科学省）

心のケアのための参考資料

- (1) 子どもの心のケアのために
－災害や事件・事故発生時を中心に－（平成 22 年 7 月 文部科学省）

気象状況等の入手方法等（情報収集できる機器等に事前に登録する。）

- (1) 熊谷地方気象台ホームページ
<http://www.jma-net.go.jp/kumagaya/>
- (2) 天気予報
<http://www.jma.go.jp/jp/yoho/317.html>
- (3) 気象警報・注意報の発表状況
<http://www.jma.go.jp/jp/warn/317.html>
- (4) 竜巻注意情報の発表状況
<http://www.jma.go.jp/jp/tatsumaki/index.html>
- (5) 雷と突風及び降ひょうに関する埼玉県気象情報
http://www.jma.go.jp/jp/kishojoho/317_index.html
- (6) レーダー・ナウキャスト(降水・雷・竜巻)：関東地方
<http://www.jma.go.jp/jp/radnowc/index.html?areaCode=206>
- (7) 雷雲＋落雷情報（東京電力）
<http://thunder.tepco.co.jp/cgi-bin/main.cgi?area=2&type=4&zoom=4>

気象現象に関する参考資料

- (1) 局地的な大雨から身を守るために（リーフレット）
http://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/kyokuchiame/kyokuchiame_leaflet.pdf
- (2) 竜巻から身を守る～竜巻注意情報～（リーフレット）
<http://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/tatumaki/tatsumaki2009.pdf>
- (3) 竜巻などの激しい突風に関する気象情報の利活用について（冊子）
<http://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/toppuu/toppuuinfo-rikatsuyou.pdf>
- (4) 「局地的な大雨から身を守る」教育機関支援ページ（熊谷地方気象台HP）
<http://www.jma-net.go.jp/kumagaya/education/index.html>
- (5) 防災啓発ビデオ「急な大雨・雷・竜巻から身を守ろう！」
http://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/cb_saigai_dvd/
- (6) 気象庁ホームページ「竜巻など激しい突風とは」
<http://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/toppuu/tornado1-1.html>
- (7) 発達した積乱雲による災害・事故から児童生徒を守るために
http://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/cb_saigai_dvd/siryo/guide.pdf
- (8) 竜巻・雷・強い雨－ナウキャストの利用と防災－
<http://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/nowcast3/>

教保体第758号
平成25年9月3日

各市町村教育委員会教育長 }
各 県 立 学 校 長 } 様
各 教 育 事 務 所 長 }

埼玉県教育委員会教育長

竜巻（突風）発生時における児童生徒等の安全確保について（依頼）

児童生徒等の安全確保につきましては、日頃から御配慮いただき感謝申し上げます。

さて、9月2日、越谷市を中心に竜巻（突風）が発生し、施設被害をはじめ、多数の児童生徒がけがをする災害が発生いたしました。

つきましては、下記事項を参考に、自然災害発生時に児童生徒が危険性を認識し、自らの判断により危機を回避する行動がとれるよう御指導くださるようお願いいたします。

なお、市町村教育委員会におかれましては、貴管下各学校に周知くださるようお願いいたします。

記

1 気象情報の把握等について

- (1) 大気が不安定な状況の際には、インターネット、テレビ、ラジオ等により最新の気象情報を入手するよう努めること。
- (2) 竜巻注意情報の発表や発達した積乱雲が近づくなど、竜巻（突風）発生のおそれがあると判断した場合には、迷うことなく屋外での教育活動を中止し、児童生徒の保護を最優先として適切な指示を行うこと。

2 気象急変時の対応

- (1) 竜巻（突風）が発生した際の対応

- 屋内にいる場合
 - ・ 窓やカーテン、ドア等を閉め窓から離れること。
 - ・ 丈夫な机やテーブルの下に入るなど、身を小さくして頭部を守ること。
- 屋外にいる場合
 - ・ 頑丈な構造物の物陰に入って身を小さくすること。
 - ・ 物置やプレハブ（仮設建築物）など簡易な建物等には避難しないこと。
 - ・ 避難する場所が近くにない場合には、くぼみなどに身を伏せ、両腕で頭部を守ること。
 - ・ 電柱や太い樹木も倒壊する危険があるので近寄らないこと。

3 その他

今回の竜巻（突風）による災害を踏まえ、児童生徒が異常気象から身を守るための指導についても、今後の防災教育（防災訓練等）に加えて取り組むこと。

4 参 考

「竜巻から身を守る」（気象庁）

<http://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/tatsumaki/>

「雷について」（気象庁）

<http://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/toppuu/thunder0-0.html>

「気象庁関連の刊行物・レポート」（気象庁）

<http://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/index.html>

担 当

埼玉県教育局県立学校部

保健体育課学校安全担当

電 話 048-830-6964